

令和3年10月29日

令和3年度 第7号

学校だより 11月

自分大好き みんな大好き ひとみ かがやく 西が岡の子

横浜市立西が岡小学校 泉区西が岡3-12-11 Tel.814-3603
<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/sch/es/nishigaoka/>

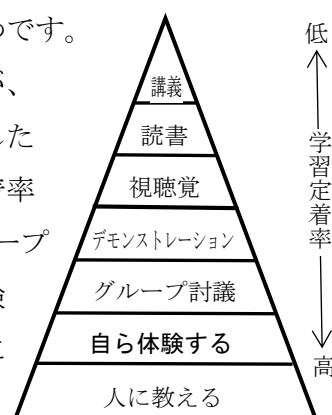
体験活動を通して豊かな学びを

学校長 佐藤 裕二

緊急事態宣言下、分散登校でスタートをした夏休み明けでしたが、感染者の減少に伴い、感染防止策を講じながら様々な教育活動が再開しています。

当初一泊二日の予定だった4・5年生の愛川体験学習は10月30日に日帰りとして、その一週間後の6年生の日光修学旅行は一泊二日で実施することにいたしました。実施の仕方については時間をかけて議論をしましたが、最終的には可能な範囲で子どもたちの体験活動を保障していきたい、ということで結論を出しました。県内にある愛川町は、日帰りでもある程度の体験活動が可能であり、宿泊活動は次年度でも可能であるということも理由の一つです。

体験活動を伴う学びには、座学よりも大きな教育的効果があることが、様々な研究からも認められています。アメリカ国立訓練研究所が発表した学習定着率を比較した学習モデル<ラーニングピラミッド>では、定着率の低い順に、「講義」「読書」「視聴覚」「デモンストレーション」「グループ討議」「自ら体験する」「人に教える」という序列を示しています。体験活動は学習定着のみならず、興味・関心や意欲、主体性や協働性などについても、向上が期待できます。



<ラーニングピラミッド>

日々の学習においても体験的な活動をできるだけ取り入れ、子どもたちの学びがより豊かなものになるように、学校では工夫して取り組んでいます。

第2回学校運営協議会を開催しました。10月27日(水) 15:30~図書室にて

これまでは書面開催が続いていましたが、感染防止策を講じながら、久しぶりに集合型で開催いたしました。市原会長はじめ、会員15名および教職員の代表が参加して、本校教育活動の様子や今後の課題について、ご意見をいただきました。主な内容は、子どもたちの様子、教育活動における地域連携、運動会の計画や学校行事の時期、就学に関する意見交換等です。

今後も学校運営協議会および地域の皆様のご意見をいただきながら、よりよい教育活動を進めてまいります。